

2024年12月1日
現勢2,679名
前月比 -10名
2,706名(1/1付)

小平東山村

発行所
東京土建一般労働組合
小平東山村支部
小平市仲町381番地
電話 042-342-2846
FAX 042-342-2848
発行人 染矢 憲広

プラカードアクションをする仲間たち



また、国保補助金の予算確保を実現するためにも、今後もご協力をよろしくお願いします。共に頑張りましょう。

と基調報告があり、団結力

9つの要求

- ①社会保障制度の拡充
- ②新築・リフォームへの助成拡充
- ③安全衛生対策費・法定福利費の確保
- ④自然災害から地域を守ろう
- ⑤建設アスベスト被害の根絶・被害者補償の拡充
- ⑥建設技能者の確保・育成
- ⑦公契約法(条例)制定
- ⑧CCUSの登録・普及促進
- ⑨大衆増税反対、インボイス制度の見直し・緩和措置の延長を

午後は鈴木全建総連中央執行委員長からあいさつから始まり、来賓の紹介

直近では保険証廃止を延期することなく実施されることになりましたが、廃止

反対はもちらん、税制につ

いても減税等

を求めていく必要がある。

たために、今後もご協力をよろしくお願いします。

と基調報告があり、団結力

ンバローで終了しました。

その後の基調報告で小倉全建総連書記長は「衆院選で与党過半数割れと

いう結果。今後は野党の

拡大による手取増加の確

保、労働環境の整備等に

対する協力を表明しまし

た。

6政党が出席し、控除の

意表明があり、来賓紹介

へ移ります。来賓では、

自民、立憲民主、公明、

国民民主、共産、社民の

過半数割れとなつたこと

は、国民の総意だと思う。

直近では保険

証廃止を延期することなく

実施されるとになつてい

ます。共に頑張りまし

う」と呼びかけました。

終盤に差し掛かり、「成

立した『改正担い手

法』と合わせ、待遇改善

の具体化を進め、標準見

積書を活用した請求・要

求の取り組みを全国に広

げ、臆することなく賃

金・単価の大幅引き上げ

を求めていこう。建設国

を実現するためには、今

後もご協力をよろしく

お願いします。

と基調報告があり、団結力

ンバローで終了しました。



その後の基調報告で小倉全建総連書記長は「衆院選で与党過半数割れと

いう結果。今後は野党の

拡大による手取増加の確

保、労働環境の整備等に

対する協力を表明しまし

た。

6政党が出席し、控除の

意表明があり、来賓紹介

へ移ります。来賓では、

自民、立憲民主、公明、

国民民主、共産、社民の

過半数割れとなつたこと

は、国民の総意だと思う。

直近では保険

証廃止を延期することなく

実施されるとになつてい

ます。共に頑張りまし

う」と呼びかけました。

終盤に差し掛かり、「成

立した『改正担い手

法』と合わせ、待遇改善

の具体化を進め、標準見

積書を活用した請求・要

求の取り組みを全国に広

げ、臆することなく賃

金・単価の大幅引き上げ

を求めていこう。建設国

を実現するためには、今

後もご協力をよろしく

お願いします。

と基調報告があり、団結力

ンバローで終了しました。

11月21日(木)に午前中は塗料第二工場前にて「全都建設労働者対都要請行動」を、午後は日比谷公園大音楽堂にて、「11.21賃金・単価引き上げ、予算要求中央総決起大会」が行われました。肌寒い中、全国から1918名(支部26名)が参加し、賃金・単価の引き上げ、国保予算の確保要求等を行いました。

9時30分に交渉団が出発、10時に開会した対都要請行動は、山本東京都連執行委員長のあいさつから始まり、来賓の紹介

より、「先の衆院選で与党

過半数割れとなつたこと

は、国民の総意だと思う。

直近では保険

証廃止を延期することなく

実施されるとになつてい

ます。共に頑張りまし

う」と呼びかけました。

終盤に差し掛かり、「成

立した『改正担い手

法』と合わせ、待遇改善

の具体化を進め、標準見

積書を活用した請求・要

求の取り組みを全国に広

げ、臆することなく賃

金・単価の大幅引き上げ

を求めていこう。建設国

を実現するためには、今

後もご協力をよろしく

お願いします。

と基調報告があり、団結力

ンバローで終了しました。

11.21賃金・単価引き上げ、予算要求中央総決起大会

建設国保は「命綱」 国保予算確保へ



団結ガバナー

協力が不可欠になる

ため、現在、基礎控

除の引き上げにトリ

ガーラー項の凍結解

付存続を勝ち取ろう。さ

らに税制についても見直

し・緩和措置を強く求め

るために、団結したたか

い抜こう」と大会決議が

あり、大きな拍手で採択

されました。

プラカードアクション

の後は、「建設国保を守

れ」「賃金・単価を上げ

ろ」「物価高騰から仕事と

暮らしを守れ」「大衆増税

反対」とシユブレヒコ

ルをあげながらデモ行進

を行いアピールしまし

た。

の後は、建設業で働く者の

「命の綱」だ。現行補助水

準確保と共に保険証と交

付存続を勝ち取ろう。さ

らに税制についても見直

し・緩和措置を強く求め

るために、団結したたか

い抜こう」と大会決議が

あり、大きな拍手で採択

されました。

プラカードアクション

の後は、「建設国保を守

れ」「賃金・単価を上げ

ろ」「物価高騰から仕事と

暮らしを守れ」「大衆増税

反対」とシユブレヒコ

ルをあげながらデモ行進

を行いアピールしまし

た。

の後は、建設業で働く者の

「命の綱」だ。現行補助水

準確保と共に保険証と交

付存続を勝ち取ろう。さ

らに税制についても見直

し・緩和措置を強く求め

るために、団結したたか

い抜こう」と大会決議が

あり、大きな拍手で採択

されました。

プラカードアクション

の後は、「建設国保を守

れ」「賃金・単価を上げ

ろ」「物価高騰から仕事と

暮らしを守れ」「大衆増税

反対」とシユブレヒコ

ルをあげながらデモ行進

復活！

後継者対策部

もちつき大会

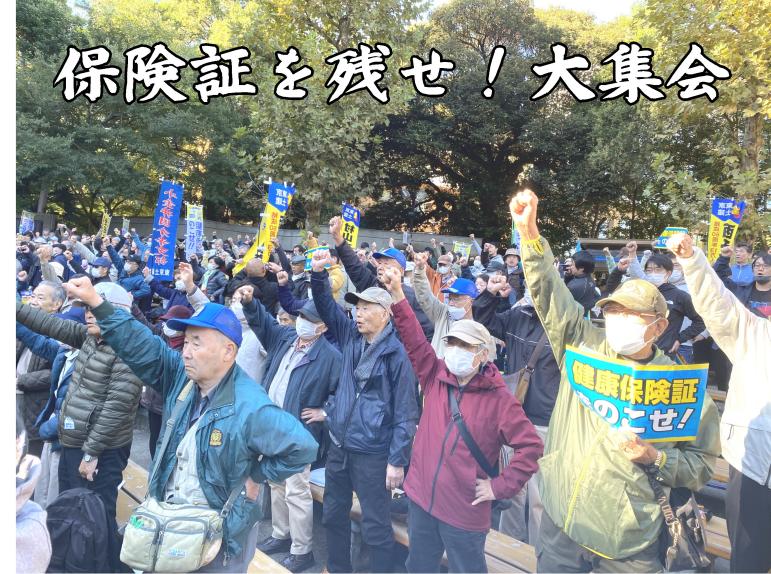
後継者世代を中心、青年部、主婦の会の協力の下、もちつき大会が復活します！老若男女参加できますので、ふらっと寄るのもヨシ！餅を食べに来るのもヨシ！新年に仲間とお餅を食べ、2025年も盛り上げていきましょう！

日程等はこちちら

【日時】2025年1月19日 10時～

【会場】支部会館

【参加対象】組合員とその家族



政府に信頼を置けない命、暮らし優先の政治を

11月7日（木）に日比谷野外音楽堂にて「保険証を残せ！11・7大集会」が行われました。全体会で2300名、東京土建からは693名（うち支部21名）が参加し、マイナ保険証の押し付け反対の声を上げました。

13時から集会が開会。その後、デジタル庁・厚生労働省への要請報告が行われ、共産党・立憲民主党から連帶の言葉として「マイナンバーカードは任意のはずなのに、保険証と結びつけようと国民を脅し、半強制的にすます。こんなことは許してはいけない。今回の選挙

で、与党過半数割れとなりたのは、皆様の力である。政治を変えるチャンスは今目の前にある。これからもともに闘いましょう」とあり、協力を表明しました。

14時頃に、参加団体の決意表明が行われ、東京土建をはじめとした共闘団体で意思統一を行いました。その後の基調報告・行動提起では、「マイナ保険証の利用率が上がらないのは、トラブルが多いことで政府への不信感をひき起こす」として、「マイナ保険証の利用をやめよう」とあります。みんなの頑張りで、与党過半数割れとなりたのは、皆様の力であります。政治を変えるチャンスは今目の前にある。これからもともに闘いましょう」とあります。



【花小金井・梅田光夫】
近頃仕事が少なくなつた！歳のせいかな？そのため、以前より気になつてゐた熊野三山詣を実行した。仕事車の荷物を全部降ろして出発。まずは、伊勢神宮を参拝。3回もが毎回心が洗われる思いである。次に、熊野古道通り、熊野速玉大社へ。約200キロメートルを歩くと1週間ほどかかるが、車だと4



素晴らしい滝でした

熊野本宮大社

翌朝、熊野本宮大社へ。熊野三山の中では一番古い社殿だ。明治22年の大洪水で熊野川の中州に立っていた社殿がほと

るのかな。
「現世利益」だそう。ここでも世界平和、みんなの健康。土建の発展を祈願した。生きている1,2年で実現してほしい。

熊野三山のご利益は

「現世利益」だそう。ここでも世界平和、みんなの健康。土建の発展を祈願した。生きている1,2年で実現してほしい。

和歌山県へ詣に 熊野三山へ

自然豊かで満足

時間でついた。

速玉大社の末社神倉神社の「ゴトビキ岩」を見

に行く。45度ある乱れ積みの石段の恐ろしかったこと。熊野では自然の山、岩、滝などが御神体となっているところが多い。翌日は、あこがれの

旧社地の大斎原まで

30分ほどで青岸渡寺

本当に大きかった

と熊野那智大社につく。門ひとつで隣り合つていれば、お寺と神社である。お寺では手を合わせ、神社では柏手だ。滝

から四殿までが流れています。今のが高台に移築されたそうだ。

當の大鳥居は34メートルもあるそうだ。大鳥居内に一歩入ると雰囲気が違う。やはり神、仏はいる

東京建築カレッジ 30期入学生を募集中

東京建築カレッジは働きながら学べる、建築の短期大学校です。技能士補等の資格が取得できます。オープンキャンパスは既に終了していますが、学校見学や申込はできますので、ご家族や知り合いの中で建設業に興味がある方がいらっしゃいましたら、お気軽にお声掛けください。

**最終応募締切
2025年2月14日**



感をぬぐえないこ

とである。それ

で、その後、

も政府は何もせ

ず、医療機関や私

たち国民のせいに

している。保険証

を残すこととは、今

までの生活と私た

ちの健康を守ること

と、国民のための

医療と社会福祉を

守ることにつなが

ります。みんなの頑張り

で保険証を残させ、いの

ちとくらし優先の政治に

変えましょう」とあり、

大きな拍手で採択されま

しました。

シェプレヒコールをあげる仲間たち

の、その後、

パンカード

アクショ

ン・團結ガ

コールをあ

げ銀座の街

にアピール